

統計研修講義計画書

研修課程	特別コース データサイエンスセミナー	講義 科目	オープンデータを用いたデータ分析方法の体験的学習	講義時間	220 分
講師	佐藤 彰洋 総務省統計研究研修所客員教授				

※1コマ70分

講義のねらい

データを利用する上で必要となる基本的な概念についてはじめの40分で解説する。さらに、後半の180分を用いてオープンデータをデータ源としてデータを利活用する方法について事例をもちいつつ分析方法論について解説し、部分的に実習を行うことで体験的に理解を深める。事例として住民基本台帳に関連する統計オープンデータの取得と分析を行うとともに、カスタマージャーニーマップを用いたデータ生成過程のモデル化とデータ利活用の可能性についてデータストーリーテリングの方法を用いた実習を行う。

指導項目と内容

指導項目	内 容
(1) データ利活用とは	<ul style="list-style-type: none"> ・ビッグデータと人間の応答速度 ・データ分析方法の概念について ・データ利活用の事例
(2) データの分析方法	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンデータ ・データ分析の枠組 ・データ分析軸の特定 ・データ獲得、データ蓄積、データ分析、データ解釈のループ ・デザイン思考のツール ・データストーリーテリングの方法

講義形態 指導方法	・講義及び実習
受講に必要な 基礎知識等	・エクセルの基本操作ができること